『まごジェル』の取り組みについて(参考資料)

◎相可高校生産経済科生徒がプロデュースした

「まごジェル」(ハンドジェル)の製造

三重県多気町には、県立相可高等学校があります。

高校生レストラン「まごの店」などで活躍する食物調理科は有名ですが、今回は生産経済科が立ち上げた、NPO法人「植える美ING」との取り組みです。

H22年5月に「まごの店」やそのOBが運営する総菜とお弁当の店「せんぱいの店」など、まちおこしの仕掛けをしている多気町役場農林商工課(現在:まちの宝創造特命監)岸川課長が、日本経営品質賞という素晴らしい賞も受賞した町内企業の「万協製薬株式会社」松浦社長に高校生の企画するハンドクリームの製造について協力を打診したところから話が始まります。

松浦社長は、この話を快く引き受けていただき、高校生と一流企業が中心となって取り組むSB(ソーシャルビジネス)として、高校生の提案を最大限に引き出し、プロの立場から一流の製品に仕上げていただくことになりました。

ハンドジェルを作るに当たっては、多気町の農産物を成分に入れ込むことを条件に生徒たちがハンドジェルのコンセプトからパッケージデザイン、ネーミング、入れ込む成分まですべてをプロデュースし、町内の万協製薬(株)が製品化するというものです。

名前は、「まごころteaハンドジェル」、通称「まごジェル」です。

テーマは、『孫のような高校生が、おじいちゃん、おばあちゃん、あるいはお父さん、お母さんへ感謝の気持ちを込めてプレゼントできるようなハンドジェル』と生徒たちが考えました。製品はH22年10月下旬に完成し、11月14日の「多気町おいない祭り」で生徒たちが初売りをし、大好評でした。

そして今後生徒たちは、出来上がった製品を 東京や名古屋などに出向いて営業活動をし、い ろんな人と会っていろんな経験します。

そのため販売用の生徒の名刺を作り、プロから ビジネスマナーの講習も4回受けました。

今回の事業経費や販売等のすべての責任は、 相可高校食物調理科OBが中心となって運営す る総菜とお弁当の店、(株)相可フードネット

「せんぱいの店」(小西 蔀 代表取締役)が、後輩のために一肌脱ぎました。販売については、



税金処理など事務的な手続きを済ませた後、利益を生産経済科が立ち上げたNPO法人「植える美ING」の活動費用にあてます。

さらに学校にも通販用のパソコンを置き、販促活動を行うなど経済活動の実践を行う予定です。(楽しそうでしょ!)

さらに、H23年3月には、経済産業省が全国の120のソーシャルビジネス事例を特

集した「SB・ケースブック」の巻頭グラビアの2番目に掲載されました。

そして現在は、メンタームで有名な(株)近江兄弟社の目にとまり、高校生が考えたこのブランドが、近江兄弟社とのコラボブランドとして立ち上がろうとしています。

リップクリームや日焼け止めなど、今後全国に、一流企業が応援する高校生のブランドとして流通するなんてワクワクしませんか?

☆三重県立相可高校生産経済科2年、今回のプロジェクトの代表の 増田 菜さんが、今回の取り組みに対する意気込みを語ります。

おはようございます。三重県立相可高校生産経済科2年増田 菜と申します。現在、私たち生産経済科は、地域の人と協力して多気町原産の「伊勢いも」の新しい栽培方法の実験などを行い、地域に密着した取り組みを進めています。

また、園芸を通して地域を明るくするためNPO法人「植える美ing」を立ち上げ、活動をしています。

このハンドジェルの取り組みについては、「まごの店」や「せんぱいの店」など、私たち相可高校が地域で活躍できる現場を提供していただいています「多気町役場の岸川さん」から地域の農産物を入れ込んだハンドクリームをつくってみないかというお話がありました。

(最初はジェルではなくクリームだったんですよ!)

ハンドジェルを作るに当たっては、コンセプトからネーミング、パッケージデザイン、入れる成分まですべてを私たち相可高校生産経済科生徒でプロデュースし、町内にある万協製薬という"すごい会社"がそれを製品化してくださいました。

そして、私たち相可高校のOBが中心となって運営している「せんぱいの店」が発売のすべての責任を負っていただきます。

また、多気町やJA多気郡も応援していただき、販売には私たち高校生も

県内外の販売会社への営業やインターネット通販を学校で行い、経済の実体験をする計画です。

私たちは、単なる学校行事としてではなく、この事業をきっかけに、真剣に地域ブランドを確立して行きたいと考えています。どうぞ私たちの取り組みに、応援よろしくお願いいたします。



Well+ being

teally Fisher

まごころteall>ナーラニいは 三重県立相可高校 生産経済科と 万協製薬株式会社が 共同開発した商品です。



三重県立相可高校 生産経済科では 『幸福』を意味する well-being を目標に 園芸を通した社会貢献活動に取り組んでい ます。多気町の恵みを取り入れたハンドジェ ルにより、多くの方々を幸せにしたい という思いを込めて作りました。



伊勢茶エキス

多気町の雄大な自然に育まれた 伊勢茶。このお茶から抽出した エキスを配合しました。

柿葉エキス

柿の葉から抽出した成分でお肌 を保護し、水分を保ちます。

オレンジ油

三重県特産のみかん春光柑(しゅ んこうかん)の香りです。

なめらかな肌触りと 保湿成分がお肌を保護し 水分を保ちます。

(配合成分)

水、BG、グリセリン、ベタイン、シク ロペンタシロキサン、チャエキス、 カキ葉エキス、ヒアルロン酸 Na、 加水分解コラーゲン、加水分解 コーンスターチ、セラミド3、アロ エベラ液汁末、ホホバ油、オレンジ 油、ポリアクリル酸 Na、グリチル リチン酸 2K、ポリソルベート 60、 ジメチコン、カルボマー、デキスト リン、メチルパラベン、水酸化K

伊勢茶エキス

杮葉エキス

ヒアルロン酸

6つの成分配合

オレンジ油

アロエエキス

企画·開発

NPO 法人植える美 ing 三重県立相可高校 生産経済科

販売元 株式会社・相可フ

-ドネット 製造販売元 万協製薬株式会社

問合わせ先 万協製薬株式会社 三重県多気郡多気町五桂 1169-142 TEL 0598-37-2088 URL http://www.bankyo.com/